

# 6

## 楽しくソーイング


年 組 番		点
名前		

**1** つぎの文の ( ) にあてはまることばを、下の  の中から選び、その記号を記入しましょう。 [知・理] (5点×6)

わたしたちは、これまでに ( ) や ( ) で布をぬえるようになりました。身近にある布でつくられた物は、使う目的によって、( ), ( ), ( ) もさまざまです。( ) を生かし、家族やわたしたちの生活に役立つ物をつくると、生活も楽しくなります。

ア 形や大きさ	イ つくり方
ウ 手ぬい	エ 布の種類
オ ミシンぬい	カ 布のよさ

**2** 下の図はナップザックの製作計画表です。この図を見て、製作を進める手順を考え、( ) に番号を記入しましょう。 [技] (5点×5)

製作計画表	
作品名 ナップザック	できあがり図 
つくるめあて 自転車に乗るときに背負えるナップザックをつくる。	
くふうするところ 背負いやすい大きさにする。長く使いたいので、じょうぶにつくる。	
つくり方の順序	
( )	わきをぬう。
( )	大きさを決める。
( )	ひもをつける。
( )	布をたつ。
( )	出し入れ口をぬう。
( 3 )	しるしをつける。
( 7 )	しあげる。

**3** ふくろの正しいぬい方のポイントについて説明している文です。2つの文のうち、正しい文に○をつけましょう。 [技] (5点×5)

- ( ) 布がずれないように、まち針でとめてミシンでぬう。
- ( ) 布がずれないように、しつけ糸で仮にぬい合わせる。
- ( ) ぬい始めやぬい終わりは、じょうぶにぬうために返しぬいでぬう。
- ( ) ぬうときはしつけ糸でじょうぶにぬう。
- ( ) わきをぬうときは、布を外表にして二つに折ってぬう。
- ( ) わきをぬうときは、布を中表にして二つに折ってぬう。
- ( ) 平ひもをつける部分は、返しぬいなどをしてじょうぶにぬう。
- ( ) 平ひもをつける部分は、直線ぬいをして、返しぬいはしない。
- ( ) 布をたつときは、ぬいしろを加えた大きさにたつ。
- ( ) 布をたつときは、できあがりの大きさにたつ。

**4** これから、布を使って生活に役立ったり、楽しんだりする物をつくりたいと思います。

①どんな物をつくりたいですか。

[関・意・態] (10点)

②これまで学習したことを生かし、どのようなくふうをしたいですか。

[創・工] (10点)